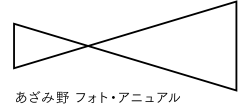


あざみ野フォト・アニュアル 2026



あざみ野 フォト・アニュアル

開館 20 周年記念 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

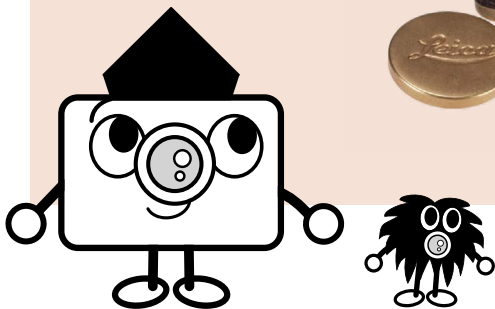
Mr. ネイラーの驚異の部屋

Yokohama Civic Art Gallery Azamino 20th Anniversary Exhibition :
Mr. Naylor's Wunderkammer

▶ 2026 年1月24 日[土]ー2月22 日[日]



[左] ドッベル・シュボルト/ユリウス・ノイブロンナー/ 1850 年
[中] ライカ・ラクサス/エルンスト・ライツ・ゲームペーハー/ 1930 年
[右] ボストン消防局長ウィリアム・バーニコートの肖像/ジョン・アダマス・ホイッブル/ 1848 年頃



横浜市民ギャラリーあざみ野
Yokohama Civic Art Gallery Azamino

開館 20 周年記念 横浜市所蔵カメラ・写真コレクションそのものの魅力に迫る展覧会

横浜市民ギャラリーあざみ野が開館 20 周年を迎えた今年度の「あざみ野フォト・アニヴァーサリー」では、当館が収蔵する横浜市所蔵カメラ・写真コレクションそのものの魅力を掘り下げる展覧会を開催します。

本コレクションは、アメリカの実業家サーマン・F・ネイラー（Thurman F. Naylor, 1919-2007）によって蒐集されたものです。世界のカメラ・写真の歴史がたどれるとともに、写真技術と表現の関係性を示す資料や、写真文化が各時代の人々にどのように受容されていったかを伝える資料が含まれるなど、エンジニアだったネイラー独自の視点が見られます。その内容は、世界で最初の写真集『自然の鉛筆』など写真史上重要な作品から、旅先で見つけたカメラにまつわるお土産品まで多岐に渡ります。ネイラーが自邸に構えていたプライベート・ミュージアムには、写真に関するあらゆるものが、まるで 15～18 世紀の博物陳列室「驚異の部屋（Wunderkammer）」のように所狭しと並べられていました。そこに通底するのは「もっと写真を楽しみたい」という蒐集家のあくなき好奇心です。展覧会では、本コレクションならではの貴重な資料やユニークな収蔵品、関連資料約 200 点を通じてコレクションの特徴や歴史をひもときます。また、当館がこれまで行ってきたコレクションに関する取り組みや、近年の研究成果、修復についても合わせてご紹介します。

主な出品資料



『自然の鉛筆』／ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット／1844～46 年

世界で最初の写真集を 10 年ぶりに公開



ソホ・トロピカル・レフレックス（マーガレット・パーク＝ホワイト使用）
／ソホ・リミテッド／1935 年

『ライフ』創刊号の表紙をかざった写真家のカメラ



ポラロイド SX-70 ランドカメラ プロトタイプ／ポラロイド・コーポレーション
／1972 年頃

20 世紀を代表するインスタントカメラ、
ポラロイド SX-70 の貴重なプロトタイプ



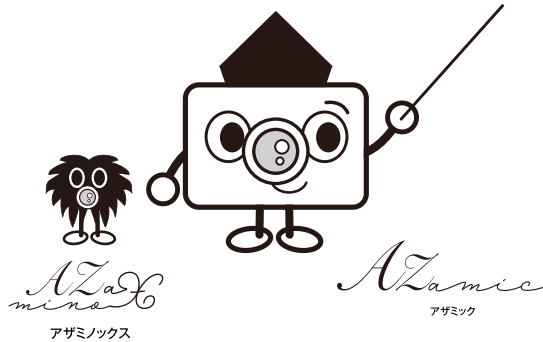
一眼レフレックスカメラ／制作者・制作年不詳／陶

個人コレクターの視点で集められたユニークな資料

展覧会概要

展覧会名	開館 20 周年記念 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展 Mr. ネイラーの驚異の部屋 <small>ヴンダーカンマー</small>
会 期	2026 年 1 月 24 日 [土] - 2 月 22 日 [日] 29 日間 ※ 1 月 26 日 (月) 休館
開場時間	11:00 - 18:00
料 金	入場無料
会 場	横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室 2
主 催	横浜市民ギャラリーあざみ野 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
協 力	城西国際大学メディア学部、POETIC SCAPÉ

《新キャラクター誕生！》



展覧会では、今年度誕生した横浜市所蔵カメラ・写真コレクションのキャラクター、アザミックとアザミノックスがコレクションを楽しくご紹介します。

《特別展示》

鈴木のぞみ

事物の持つ記憶をテーマに制作するアーティストの鈴木のぞみが、2023～24年に本コレクションとコラボレーションして制作した作品を中心に展示室2内に展示します。



The Rings of Saturn：片眼鏡（読書用）－『自然の鉛筆』図版XIII／2023年

【あざみ野フォト・アニュアル】

横浜市民ギャラリーあざみ野のシリーズ展「あざみ野フォト・アニュアル」では、写真表現の現在を切りとる企画展と横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展を同時開催しています。

【同時開催】 上原沙也加 たとえすべての瓦礫が跡形もなくきれいに片付けられたとしても（展示室1）※有料

■ 関連イベント

レクチャー

「アメリカ初期写真 三都歴史めぐり」

アメリカの初期写真は、ニューヨーク、フィラデルフィア、本コレクションが集められたボストンを中心に発展しました。本レクチャーでは、これらの三都市の注目の写真家や、当時の状況について、コレクションの実物の写真もご覧いただきながらご説明します。

日時：1月31日（土）14：00～16：00

講師：日比谷安希子（担当学芸員）

会場：3階 アトリエ

定員：30名程度（要事前申込、先着順）

参加無料

・保育あり

コレクション担当学芸員によるギャラリートーク

日時：2月7日（土）15：00～15：45

出演：日比谷安希子（担当学芸員）

会場：展示室2 参加無料・申込不要

ワークショップ

「写真が生まれた時代の

「フォトジェニック・ドローイング」

世界初の写真集『自然の鉛筆』を著したウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボットは、自ら印画紙をつくり、その上にものをのせてかたちを写しとる「フォトジェニック・ドローイング」をしながら写真の実験を行っていました。本ワークショップは、当時の印画紙「ソルト・プリント」をつくり、もののかたちを写し取ります。

日時：2月11日（火・祝）10：30～15：00

講師：三木麻里（写真修復家）

会場：3階 アトリエ

対象・定員：中学生以上16名（要事前申込、先着順）

参加費：3,500円（材料費込）

※12月15日（月）受付開始

・保育あり

関連イベント申込方法やその他詳細は当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。

会場・お問合せ

横浜市民ギャラリーあざみ野

（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

展覧会担当：日比谷 広報担当：福谷

〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

アートフォーラムあざみ野内

TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674

<https://artazamino.jp/> info@artazamino.jp

交通のご案内

東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分

横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分

駐車場23台（有料）

